

高等学校 令和7年度（1学年用） 教科 国語 科目 現代の国語

教科：国語 科目：現代の国語 単位数：3 単位

対象学年組：第1学年 1組～4組

教科担当者：（1組：中川・佐藤（2組：中川・佐藤）（3組：中川・松原）（4組：中川・松原

使用教科書：（第一学習社 高等学校 新編現代の国語）

教科 国語 の目標：生活していく上で基本となる知識や表現力を身に付ける。

【知識及び技能】語句の意味を理解し、文脈に合わせて適切な表現をしようとしている。

【思考力、判断力、表現力等】他者と意見を共有して、自分の考えを深めようとしている。

【学びに向かう力、人間性等】課題に興味を示し、主体的に取り組もうとしている。

科目 現代の国語 の目標：説明的文章の読解を通じて、論理的な思考力を身に付ける。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基本的な語句の意味を理解し、文脈に合わせて適切な表現をしようとしている。	筆者の考え方について、他者と意見を共有し、自分の考えを深めようとしている。	課題に興味を示し、主体的に取り組もうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数	
		話	聞	書 読						
1 学期	A イースター島になぜ森がないのか イースター島の歴史について理解し、筆者が提示する人類と生態系のあり方について考察する。 ※ベーシック国語では、漢字演習、漢字テストを実施する。	・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。	○	○	○		○	○	○	20
	確認テスト①					○	○			1
	B 言葉の海のオノマトペ 音声と意味との関係から、言語一般およびオノマトペの機能的特徴を理解し、音としての言葉への興味を広げる。	・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・言葉には、認識や思考を支えるはたらきがあることを理解する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。	○	○	○		○	○	○	20
確認テスト②						○	○			1
2 学期	C 十六歳のとき 人生の岐路となった筆者の旅を体験することにより、世界にはさまざまな出会いがあることを知る。	・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・言葉には、認識や思考を支えるはたらきがあることを理解する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。	○	○	○		○	○	○	24
	確認テスト②					○	○			1
	D 「未知」はいくらでもある 実験をふまえて提示された「未知」に対する筆者の捉え方を理解し、自分に照らして考えを深める。	・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・言葉には、認識や思考を支えるはたらきがあることを理解する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。	○	○	○		○	○	○	16
確認テスト④						○	○			1
3 学期	E 人はなぜ仕事をするのか 本文で使われている「パス」という言葉の意味を考え、筆者が述べる仕事の本質について考察する。	・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・言葉には、認識や思考を支えるはたらきがあることを理解する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。	○	○	○		○	○	○	20
	確認テスト⑤					○	○			1
									合計	105